

こんにちは!

No.176  
令和4年5月1日

# しばた議会

です

おはなを  
どうぞ



★ 総合体育館整備に大きく前進!  
★ 予算審査徹底討議

白熱の22時間



「議会ネット中継」への  
QRコード

※詳しくは、柴田町ホームページ  
を参照してください。

138億2,260万円

現へいよいよ動き出す！



令和3年度3月会議は3月2日から3月17日までの日程で開催されました。議案は、令和4年度各種会計予算のほか、人事案件、条例の改正、令和3年度各種会計補正予算などを審議し、いずれも全会一致で可決しました。

注目事業

太陽の村大型遊具設置測量委託料

予算総額：65万円



元気と活気に期待感！

私も一言



土手内  
まつだ えみこ  
松田 恵美子さん(左)

「ふわふわドーム」は、娘が大好きな遊具です。山の上で跳ねたりしながら、柴田町を眺められる素敵な場所です。

注目事業

雨水対策事業

予算総額：3,076万円



事業内容：東船迫地区雨水対策排水管設置工事  
船岡大住町地区雨水対策工事  
排水作業等委託料  
などを実施



設置済の白石川堤深川排水樋管(上)  
東船迫地区雨水対策排水管設置予定地(下)

私も一言



槻木下町 さとう たてお  
佐藤 建夫さん

毎年のように大規模な災害が発生しているので、避難に備えて日頃から公園整備や道路のメンテナンスに取り組むことを望みます。

# 令和4年度 一般会計当初予算 過去最大の予算規模 (仮称)柴田町総合体育館実

注目  
事業

## (仮称)柴田町総合体育館整備事業モニタリング支援業務委託料

予算総額：880万円

事業内容：本町初めての官民連携の事業。ノウハウのある民間コンサルティング会社に委託して、具体的なサービス水準を監視、アドバイスを受けながら体育館整備事業を進めていくものです。

私も一言



船岡館山 伴 正一さん

町民のスポーツライフの形成、健康寿命の延伸、青少年の健全なる育成と共に防災時に併用する施設であることに大いに期待いたします。



期待が膨らみます

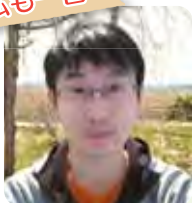
注目  
事業

## 学校ICT (Chromebook設定管理保守業務委託料)

予算総額：500万円

事業内容：児童生徒が使うパソコンの急な故障にも迅速に対応するためのもの。

私も一言



上川名 小畑 良知さん

ネット検索やSNSといった情報技術を活用していく上で、適切に情報を扱う知識などを安心して学べる環境の構築は重要です。



安心して使えるね！

## 保健・健康・福祉事業

- みやぎ県南中核病院企業団負担金及び出資金 …………… 5億5,129万円
- 新型コロナウイルス予防接種事業 …………… 1億6,424万円
- 新生児聴覚検査事業委託料 …………… 158万円
- 運動・スポーツ習慣化促進事業委託料 …………… 400万円
- 被災者住宅再建支援金 …………… 200万円

### 私も一言



ささき かずのり  
槻木下町 佐々木 和則 さん

健康を維持するため、運動の習慣化はすごく大事なことと思う。その機会が事業化されているのはありがたい。

## くらし・安全対策事業

- 小型消防ポンプ更新/ジェットシューター 30台更新/消防用ホース …………… 310万円
- 土のうステーション設置工事 …………… 110万円
- 阿武隈急行支援事業 …………… 6,253万円
- 戸籍情報システム改修業務委託料 …………… 623万円
- 情報政策事務事業 (DX業務委託料・システム使用料含む) …… 1億1,505万円
- 有害鳥獣対策事業 …………… 571万円

### 私も一言



さとう せつこ  
海老穴 佐藤 説子 さん

大雨時には年に数回道路が冠水します。何十年前からこの状態で大変困っています。早急に改善していただきたいです。

## 土木・農林水産事業

- 町道槻木123号線ほか3路線の道路補修 …… 5,280万円
- 農道橋点検業務委託料 …………… 612万円
- スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業補助 …………… 600万円
- 地震防災対策事業 …………… 785万円
- ほ場整備事業 …………… 3,436万円
- 五間堀川ほか緊急浚渫委託料 …………… 1,940万円

### 私も一言



もりや つとむ  
四日市場 森屋 勉 さん

災害は忘れた頃にやって来るのではなく、忘れる前にやって来るのが現実である。常日頃から防災意識を持って生活する時代です。

## 教育・子育て事業

- 学校用備品購入費 …………… 1,155万円
- 船岡中学校テニスコート改修工事 …………… 4,698万円
- 児童福祉施設 ICTシステム使用料 …………… 273万円
- 小中学校学力調査・学習活動調査委託料 …… 839万円
- (仮称)第2期子どもの未来応援プラン策定業務委託料 …………… 476万円
- トップアスリート育成事業委託料 …………… 50万円

### 私も一言



きくち たくと  
上名生 菊地 拓人 さん

Chromebookの活用など、今の時代に合った学びが増える中、スポーツに関しても子どもたちの可能性を広げる活動が増えると嬉しいです。

## まちづくり・観光事業

- ふるさと柴田応援推進事業 …………… 12億0,000円
- 第6次柴田町総合計画後期基本計画策定支援業務委託料 …………… 462万円
- 情報発信人材育成 (市民ライター養成)事業委託料 …………… 167万円
- まちづくり推進事業 …………… 3,710万円
- 地域おこし協力隊事業 …………… 1,844万円
- コミュニティプラザ管理事業 …………… 2,720万円
- 商工振興事業 …………… 7,781万円
- 白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業 …………… 617万円

ふるさと納税の返礼品 (一例)



醸造酢仕込み中

### 私も一言



おおやま なおみ  
西船迫 大山 尚美 さん

町内に地場産品を使用した軽食が提供できるイートインスペースを屋外にも設置して欲しい。更に無料Wi-Fiが利用できたらもっといいと思います。

# 令和4年度当初予算・施政方針に関する

# 総括質疑



石森 靖明 議員



### スポーツ振興は

**問** 町民のスポーツや健康づくりに対する気運醸成につながる施策が施政方針では示されていない。仙台大学との連携をさらに強化し、体力や健康の増進、医療費削減などにつながる事業展開が必要では。  
**答** 全庁を挙げて検討する。また、仙台大学との連携は重要であり、引き続きご支援いただきたい。

### 各種情報システムの最適化は

**問** 様々なシステムの導入は、職員の業務負担の軽減や人件費削減などにつながっているのか。また、今後コストの増加が懸念されるが、最適化など検討しているか。  
**答** 職員の超過勤務時間や人件費の削減にはつながっていない。既存システムの最適化は難しいが、新たに導入する際に検討を重ねる。

### 観光戦略の地域経済への効果は

**問** 観光戦略により、稼ぐ力を付けているのは町だけ。観光戦略を地域経済にいかにつなげるか。  
**答** いかにつなげるかが課題。個店が魅力を高めることも大切。

### 町債の発行は

**問** 外国人と国の消費税の高さを話題にすると「税金と国から受ける住民サービスは等価交換。受けるサービスが税に相当するなら高くない」と言う。この考えで町を見ると、多額の町債の発行は次世代の受ける権利を奪っていることになる。孫世代の税金も現在の町債の返済に充てられる。町長は「補助金以外の町負担分の全額が町債にできる補正予算で事業をしていく。少ない持ち出しで事業ができる」と発言した。これは単に将来世代へ借金の先送りでは。  
**答** 町債には世代間の公平性を調整する機能がある。長期間にわたる事業では、現役世代だけに負担を強いることは不公平となるので町債を活用している。将来世代への借金の先送りではない。現金だけで住民サービスなどを提供することは現実的ではないため、後年度の負担を少なくできる有利な町債を活用し行政運営をしていく。



秋本 好則 議員



### 一気に財政危機に陥る危険性とは

**問** 予算編成作業では、歳入と歳出に約10億円もの乖離が生じ、ふるさと柴田応援基金と財政調整基金から繰り入れた。町長は「財政のやりくりを一步誤ると、一気に財政危機に陥る危険性をはらんでいる」と説明した。財政危機に陥る危険性とは、どのような事が起きることを想定しているのか。  
**答** 財源不足が10億円になると、年度末に財政調整基金に全て繰り戻すのは困難になる。常態化すると、町始まって以来の約20億円の財政調整基金があっても、財源不足を補填すれば数年で枯渇する。

### 早急に行うべき対策は

**問** 財政危機に陥ることを避けるために、早急に行うべき対策は。  
**答** 歳入は、①ふるさと納税寄附金などを増やす、②国の政策に手を挙げ国の資金を活用、③計画的に事業執行を準備し国の補正予算を活用する。歳出は、事業に優先順位を付け事業を見直し、最小の費用で最大の効果を上げる。



白内恵美子 議員



政策サイクル



予算審査特別委員会

柴田町議会では、令和元年度9月会議以降、決算審査を予算に反映させる取組をし、町民の声や議会からの提言はどのように予算化されたかを、委員間討議で徹底議論しています。政策サイクルが回り始めてから3年目。委員会からの提言や決算時に提言した項目など、令和4年度当初予算について議論をかわしました。

ステップ  
1

予算審査前の  
常任委員会開催

2日間の「委員間討議」

2月24日

令和2年10月から令和3年9月までに実施した所管事務調査の結果に対する措置状況の報告、令和3年3月3日付で議会から執行部に提言した「移住定住促進」「健康寿命延伸」についての進捗状況など、担当課から報告を受けました。

2月25日

各課の措置状況報告や活動テーマに基づく提言などを中心に、3つの点について話し合いました。

- ① 積算根拠など数字の確認
- ② 予算審査委員会での質疑が必要なこと
- ③ 総括質疑で見解を問うもの

政策サイクル、  
できてる？



予算審査特別委員会に向け、調査結果や提言について委員間討議をしています



総務常任委員会



文教厚生常任委員会



産業建設常任委員会



174号 9ページをご覧ください。

議会からの提言「令和4年度予算に反映されたか」

172号 23ページをご覧ください。



令和3年度 決算時に提言した項目

提言2 観光資源について  
桜の延命化を

現状維持の予算は確保。  
今後、注視していく。

提言3 新型コロナ対策  
事業者への支援

当初予算には含まれていないが、  
コロナ感染など、状況を注視して  
いく。

出前講座の開催など、それぞれの  
自主防災組織の中で行っていく。



マイ・タイムライン講習会  
1月23日開催

提言1 災害時の避難の在り方について  
マイ・タイムライン講習会の開催

令和3年度 総務常任委員会からの提言

1、人口減少対策のための体制を構築すること

回答 コロナ禍が収束するまでは、新たな体制づくりは困難。

2、移住定住対策のターゲットを絞った事業を展開すること

回答 地域の魅力を住民目線で情報発信ができる「市民ライター」を育成し  
ていく。

3、町の魅力を様々な媒体を活用し、一層PRすること

回答 「市民ライター」を育成し、住民と協働で、移住定住冊子を作成し、PR  
方法を検討していく。

4、宮城県宅地建物取引業協会と連携すること

回答 宅地建物取引業協会との意見交換を重ね、マッチング事業の有用性を  
検討していく。

提言1 移住定住促進について

令和3年度 文教厚生常任委員会からの提言

1、しばた健康づくりポイント事業の改善

回答 地元企業からの記念品購入や地域への還元につながる対策を検討し  
ていく。

2、からだ測定会の拡大

回答 「健康しばたサポーター」を活用した測定の機会を検討していく。機器  
の追加購入は、事業計画などを鑑み検討していく。

3、「健幸アンバサダー」の養成

回答 健康づくりの機会を広げていく。

4、男性の参加促進の仕組みづくり

回答 「家トレ30」など、男性も参加しやすい事業を検討していく。

5、「歩くまち」の推進

回答 事業展開や健康づくりポイント事業の付与の仕組みを検討していく。

6、まちづくりの視点から全庁・全町体制での健康づくりの施策の推進

回答 各課の横断的な連携を強化し、健康寿命の延伸のための取組がまちづ  
くりの一環として発展していけるよう検討していく。

提言2 健康寿命延伸について

ステップ  
2

3月9日～11日 令和4年度予算を徹底的に審議!

# 大切な税金 何に使うの??



ただいま審議中

執行部から提案された令和4年度一般会計予算、各種特別会計予算について、3日間かけて慎重に審議しました。

## 歳入

### 地方消費税交付金

**質疑** 地方消費税交付金が増額している。昨今の状況で増額になることは考えにくい。4年度に増えるの見込んだ根拠は。

**答弁** 3年度の地方消費税交付金の落ち込みはなく、4年度も地方消費税が落ち込むことを国では想定していない。県から

### 防災指導員養成講座

**質疑** 防災指導員養成講習会の内容は。

**答弁** 30人を予定。テキスト代を計上。来年度も大河原町と合同開催を予定している。

**質疑** 中学生の募集方法は。

**答弁** 防災担当教師との会合が年2回ほどある中で、参加を提示していきたい。各中学校4人ずつをお願いしたい。

## 歳出

### 職員研修

**質疑** 職員研修教材賃借料の内容は。

**答弁** コロナ禍で開催できない集合研修を、職員個々のパソコンで研修が受けられるようDVDを

借用するもの。2本分を予定している。

**質疑** DVDの内容は。

**答弁** パワハラ防止やメンタル研修など職員全体に係るものを予定。

### 電気自動車購入

**質疑** 公用車購入は何台分なのか。

**答弁** 2台分となる。みやぎ環境交付金を活用した※PHV車1台と、ワゴン車を1台。ワゴン車

については、現在のリース車両を残価設定額で買い取る。

※コンセントから差込プラグを用いて直接バッテリーに充電できるハイブリッド車

### 転落防止柵設置

**質疑** 交通安全施設新設改良工事費600万円の工事内容は。

**答弁** 大河原商業高校の東側の船岡用水の転落防止柵設置工事で、施工延長は315メートルを予定。



### 環境基本計画策定

**質疑** 委託の内容は。

**答弁** 環境保全や持続可能な社会の構築に向け、

総合的な計画を策定する。

計画期間は5年度から10年間。



税務課

Web口座で納税率アップ

**質疑** Web口座振替申請手数料の事業内容と件数は。

**答弁** インターネットを利用して申請できるサービス。

ビスを4年度から開始するための業務委託費を計上。金融機関に係る手数料が件数×200円で、232件を予定している。

福祉課

障がい者の日常生活用具

**質疑** 日常生活用具扶助費が増額理由は。

**答弁** 障がい者の利用者が増えたためである。

**質疑** 周知方法は。

**答弁** 年2回お知らせ版に掲載している。また手帳交付時にお知らせをしている。

榎木事務所

榎木事務所移転

**質疑** 端末機器移設業務委託料が計上されている。榎木事務所の移転は。

**答弁** 柴田町公共施設個別施設計画において、5年度をめどに榎木事務所の機能を榎木生涯学習センターに移転する。それに向けて端末の機器移設予算を計上した。

できるように考えている。

**質疑** 移転完了はいつ。

**答弁** 3月中旬に準備し、5年4月1日から榎木生涯学習センターで業務が



健康推進課

新生児聴覚検査

**質疑** 新生児聴覚検査の事業内容は。

**答弁** 新生児全員に対し検査を実施するもの。

**質疑** 全額を町で負担をすることはできないか。

**答弁** 1回6千円を町が負担し、それを超えた場合は個人負担になる。

**質疑** 周知方法は。

**答弁** 母子健康手帳交付時に助成金について説明をしている。すでに交付している方については、助成券を郵送している。



商工観光課

白石川堤の桜100年記念事業

**質疑** 100年記念事業の内容は。

**答弁** 令和5年で白石川の堤に桜が植樹されて100年を迎える。4年度はブ

レイバントとして、思い出を振り返るフォトコンテストを大河原町と合同事業で進めていく。

農政課

農道橋の点検業務

**質疑** 農道橋点検業務委託料の内容は。

**答弁** 農政課が管理している11橋の点検と点検調

査作成、管理計画の策定を行う。点検の内容は、外観目視点検や劣化状況の確認となる。

都市建設課

危険ブロック塀等除却

**質疑** スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業は、何か所あるのか。

**答弁** 平成14年に調査した2件と平成30年に調査

した41件、合わせて43件が残っている。4年度の除却事業は20件分を予定している。1件につき、最大30万円を補助する。

商工観光課

駅コミュニティプラザ管理費

**質疑** 駅の改札業務など管理費に対し、収入面の乖離がある。町の見解は。

**答弁** JR利用者の利便性を図るため、2階に改札口を設けている。観光

物産スクエアは貸し出しをしているが、乗降客の利便性を考えての事業となるため、収入と事業費との乖離が生じるのも致し方ないと認識している。

教育総務課

学力調査・学習活動調査

**質疑** 学力調査・学習活動調査実施の概要は。

**答弁** 小学校では国語と算数。中学校では5教科を対象に4月と12月の年2回行う。

**質疑** この調査で、全国平均値からの指導、生徒への指導につながるのか。

**答弁** 全国平均のプラスマイナスをデータとして確認することで、次の学力向上につながる。さらに学力のつまづきを把握し、学力向上に向け進めていく。

生涯学習課

省工ネ最適化診断

質疑 省工ネ最適化診断の目的は。

答弁 槻木生涯学習センターを予定している。目的は、冷暖房施設がA重油を使用しているボイラーであることから、コ

スト削減効果が最も期待できる。将来にわたり、改修工事が必要になっていくことから、修繕までの間、無駄な部分を削減できるか指導してもらう。

スポーツ振興課

スポーツ用備品購入

質疑 備品購入費でサッカーゴール(ジュニア用)、テニス用ネットはどこに設置するのか。

答弁 サッカーゴールは総合運動場多目的グラウンドに設置する。テニス用ネットは、入間田と館山の2か所に設置する。

都市建設課

まちなか景観形成事業

質疑 まちなか景観形成事業の内容は。

答弁 町道槻木160号線沿い、JR線路と並行沿いに道路の残地が約455平方メートルある。そこにしだれ桜やレンギョウなどを植栽していく。子ども議会で槻木に花と緑に囲まれた空間整備を提案されたもの。



ステップ 3・4

3月14日～15日

令和4年度予算 徹底審議 委員間討議を経て分科会

3日間の予算審議を終え、14日のワールドカフェ(委員間討議)では、「足りない視点・施策事業」、「さらに進めたほうが良い施策」などを話し合いました。15日に行われた分科会では、ワールドカフェで出た意見を分類・整理し、提言したい項目を絞る作業を行いました。



ステップ 5

3月16日～17日

提言に向けての委員間討議 審議内容の情報共有

16日は委員間討議で情報共有を図りました。

慎重に審議した結果、令和4年度予算について、提言する事項はありませんでした。

予算審査で出た項目について、今後常任委員会で調査研究をしていきます。

今度は監視



総務

- ・槻木事務所の移転
- ・デジタルDX化
- ・地域おこし協力隊

など

文教厚生

- ・地域包括支援センター
- ・新学校給食センター
- ・(仮称)第2期子どもの未来応援プラン

など

産業建設

- ・太陽の村の整備
- ・ガーデンツーリズム
- ・一目千本桜景観形成事業

など

# 北海道伊達市・山形県尾花沢市 オンライン視察研修を開催

【2月10日(木)伊達市議会】

【2月2日(水)尾花沢市議会】



議会広報について  
議会広報常任委員会



議会改革の取組について  
議会運営委員会



## 議場がリニューアルされました

令和2年度から着手していた役場庁舎の耐震補強等工事完了に伴い、リニューアルされた議会議事堂で3月会議が再開されました。

これまでの傍聴席は議員席の後ろ側に設置されていたので、執行部側の表情を中心とした傍聴でしたが、今回の改修工事で、執行部と議員の席を傍聴席から両方確認できるよう左右に配置しました。このことにより、町政に対する互いの議論のやり取りやその表情を傍聴できる席となっています。

ぜひ、傍聴にいらしてください。お待ちしております。



改修前【before】



改修後【after】

# 交通指導隊・防犯実動隊も

## ■ 消防団員

項目	改正後	
定員	300人	
団員年額報酬	36,500円	
出勤報酬	災害の場合	1日 8,000円
		4時間以内 4,000円
	警戒、訓練、会議の場合	1回につき 2,300円
費用弁償	1日につき	500円

## ■ 交通指導隊員及び防犯実動隊員

項目	改正後	
隊員年額報酬	36,500円	
費用弁償	1日につき	500円

## 議案第55号・56号

### 消防団員・交通指導隊及び防犯実動隊の報酬アップへ

全国的に消防団員数が減少しており、本町でも同様の傾向にあります。近年は大雨や地震など大規模な災害も多発し、地域の消防防災の中核的存在である消防団に求められる役割が多様化しています。令和3年4月13日に消防庁長官から「非常勤消防団員の報酬等の基準」が示されたことから、本町も消防団員の処遇改善を図るため、報酬額などの改正を行いました。また、消防団員に準じ、交通指導隊及び防犯実動隊においても、隊員階級の年額報酬及び費用弁償について改正しました。両条例とも、令和4年4月1日から施行されます。



いずれも団員・隊員募集中



研修会は真剣そのもの

**【答弁】** 事業確定による減額である。1月には船岡小学校を会場に、仙台高専の副校長を講師に迎え研修会を開催した。

**【質疑】** 3Dプリンタ研修会講師謝礼が減額されている。

### 3Dプリンタ研修費減

## 令和3年度補正予算（3月会議）

会計区分	補正額	補正後の額		
一般会計	- 6億 1,138万円	180億 6,784万円		
特別会計	国民健康保険事業	2億 574万円	41億 1,099万円	
	介護保険	- 4,099万円	32億 5,876万円	
	後期高齢者医療	981万円	4億 3,380万円	
	水道事業	収益的収入	- 157万円	13億 973万円
		収益的支出	- 210万円	10億 9,304万円
		資本的収入	- 456万円	8,042万円
		資本的支出	- 8万円	5億 3,511万円

議案第61号、65号  
事業費確定により  
一般会計は減額補正



今後の工事に期待（白幡地区）

**【質疑】** 雨水対策実施設計委託料の雨水対策実施設計委託料が減額されているが、測量も終わったのか。  
**【答弁】** 請負差額の減額。現在精査しており、側溝の入れ替えや排水ポンプが必要な箇所も判明。効果の大きいところから取り組んでいく。

## 人事案件

○人権擁護委員の推薦に同意

高橋 正人氏（再任）  
（入間田）

○固定資産評価審査委員の選任に同意  
佐藤 英世氏（再任）  
（西船迫）

3月  
会議

# 消防団員の処遇改善へ

議案第 66 号

## 令和 3 年度 町道富沢 16 号線道路改良工事 1 億 8,810 万円 完成形が見えてくる日も近い



左岸低地排水路の橋も完成

今回の工事では、道路側溝や、横断管渠の設置を行うとともに、全延長の下層路盤工までを整備します。工期は、令和 4 年 5 月から令和 5 年 3 月を予定し、一部、電柱の移設も行われます。

- ・ 施工延長：2,454.7 m
- ・ 排水工：645.1 m
- ・ 補強土壁工：116 m (1,134m<sup>2</sup>)
- ・ 盛土工：3,970m<sup>2</sup>
- ・ 下層路盤工：22,300m<sup>2</sup>
- ・ 歩車道境界ブロック：1,498 m

議案第 67 号

## 令和 3 年度 町道船岡土手内 44 号線橋梁補修工事 1 億 1,550 万円 さくら歩道橋も お色直し

この工事は、さくら歩道橋の橋面舗装打ち替えやアーチリブの塗装塗り替えのほか、橋梁の伸縮装置を補修します。工期は、令和 4 年 11 月から令和 5 年 3 月を予定。工事中、歩行者の通行は確保できるよう考えています。

- ・ 施工延長：181 m
- ・ 橋面補修工：1,020m<sup>2</sup>
- ・ アーチリブ塗装塗り替え工：288m<sup>2</sup>
- ・ 下部工コンクリート補修工：67.9 m
- ・ 伸縮装置補修 (2 か所)：7.33 m



来年の春にはきれいになりますね

**断固抗議 決議案可決**  
ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議

ロシア政府は 2 月 24 日突然ウクライナ共和国に侵攻し、多くの犠牲者を出している。独立国家・ウクライナ共和国の方針はウクライナ人の総意で決められるもので、どの国もその意思を奪うことはできない。この侵攻は世界が注視する中で行われたもので、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり断じて容認することができない。民主主義を国の基本と考える私たちは、このような暴挙を看過することはできず、邦人の確実な保護や我が国への影響対策について万全を尽くすとともに、ウクライナ共和国への支援と国際社会と連携したロシアへの制裁措置の徹底を求める。以上、決議する。

令和 4 年 3 月 4 日

宮城県柴田町議会

# 令和3年度 議会懇談会 実行委員会報告

3

## 柴田高校生徒会との議会懇談会(第2回 対面形式)

今年度、第2回となる柴田高校生徒会との議会懇談会を1月21日(金)の放課後に開催しました。秋に生徒会役員が改選され、新しいメンバーと「コロナ禍での高校生活、期待(想像)していた高校生活とは違っている…?」と題して開催しました。

### 1、期待していた 高校生活は(理想)

- 修学旅行(大阪方面)が楽しみ
- 部活動、新たな友達ができる
- 校則がもう少しゆるいかと思っていた
- 中学校とは異なる学校行事が楽しみだった
- 部活が思っていたより厳しかった
- 中学時代はコロナ禍で制約が多かったため、自由な学校生活に期待
- 各種部活動の応援
- 新たな友達と遊びに行く



### 2、実際の高校生活は (現実)

- 相変わらずのマスク着用生活で不便
- 部活動応援したいけど、応援に行けない、来てもらえない
- 部活動の練習で会話ができないので、内容をうまく伝えられない
- マスクを付ける人、付けない人がいてお互いに気を使う
- 友達となかなか遊べない
- テストの回数が多い
- コロナ禍で制限がありすぎる。でも慣れてきている…
- 体育の授業がハイレベル
- 修学旅行、東京から栃木に変更になった

### 3、その理想と現実のギャップ を埋めるためには

- 互いに認め合う関係性でありたい
- 部活動で応援の制限があるが、声出しだけが応援ではないので、応援ボードなどを活用する
- 感染対策をしっかりやって、通常の生活に戻れるようにする
- 校則を変えていきたい、服装のことなど
- 生徒自身の行動を変える必要がある
- アルバイトなどを認めてもらい、地域や大人ともっともっと交流する

※令和4年度も継続的に活動していきます。



最後に情報共有



柴田高校家庭部の作品(庁舎4階)



生徒会の新たなメンバーと

令和4年度4月会議を開き、今年度の議会の会期について、4月1日から翌年4月2日までとすることを、全会一致で可決しました。

## 4月会議

4月1日  
開催

令和3年度議会懇談会は、オンライン議員研修会1回、議員オンライン懇談会(試行)を2回、そして柴田高校生徒会との対面懇談会を2回開催しました。さらに、各常任委員会でも、オンラインまたは対面での団体懇談会を開催するなど、コロナ禍に対応した方法を検討し実施しました。

柴田高校においては、そのつながりの中で、家庭部の作品を役場庁舎内に展示し、来庁者に見てもらえるようにしています。次年度の実行委員会にも継続してもらうよう申し送りました。

なお、報告書は「柴田町議会ホームページ」議会関係報告書等→議会懇談会報告書からご覧いただけます。

# 本会議出欠状況・議案などの審議結果

## ●本会議（特別委員会）出欠状況及び審議結果（3月会議）

区分	主な内容及び件名	期日	出席者数 △	賛成 △	反対 △	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
本会議	町政報告、施政方針、議案説明、議案審議（人事案件）、陳情（付託審査分）、一般質問	3.2	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問	3.3	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問、決議	3.4	17				○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問、議案審議（条例、補正予算等）	3.7	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算上程、総括質疑	3.8	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算審査特別委員会	正副委員長の互選、委員間討議	3.8	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算審議	3.9	16				○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算審議	3.10	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算審議	3.11	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算審議（委員間討議）	3.14	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算審議（委員間討議）	3.15	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度予算審議（委員間討議、まとめ）	3.16	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度予算審議（採決、まとめ）	3.17	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
本会議	令和4年度予算採決、追加議案、陳情	3.17	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。 ※予算審査特別委員会時、議長は委員にはならないため、「/」で表す。

審議結果	議題	期日	出席者数 △	賛成 △	反対 △	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子	
審議結果	諮問第3号	3.2	18	17	0	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第50号	3.2	18	17	0	選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	委員会付託 陳情第8号	3.2	18	0	17	不採択	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	
	決議案第1号	3.4	17	16	0	原案可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第51号～第65号	3.7	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号～第49号	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号～第67号	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また「-」は表決時に議場にいないため表決に参加していないことを表す。

## ●本会議出欠状況（4月会議）

区分	主な内容及び件名	期日	出席者数 △	賛成 △	反対 △	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
本会議	会期の決定等	4.1	17				欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。 ※予算審査特別委員会時、議長は委員にはならないため、「/」で表す。

## ○議案等の内容

3月会議	
諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 文教厚生常任委員会付託 陳情第8号 「安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための意見書」採択を求める陳情	議案第55号 柴田町非常勤消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部改正 <b>12ページ</b> 議案第56号 柴田町交通指導隊条例及び柴田町防犯実働隊条例の一部改正 <b>12ページ</b>
決議案第1号 ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議 <b>13ページ</b> 議案第43号 令和4年度柴田町一般会計予算 議案第44号 令和4年度柴田町国民健康保険事業特別会計予算 議案第45号 令和4年度柴田町介護保険特別会計予算 議案第46号 令和4年度柴田町後期高齢者医療特別会計予算 議案第47号 令和4年度柴田町土地取得特別会計予算 議案第48号 令和4年度柴田町水道事業会計予算 議案第49号 令和4年度柴田町下水道事業会計予算 議案第50号 固定資産評価審査委員の選任 議案第51号 町道路線の変更 議案第52号 柴田町債権管理条例 議案第53号 柴田町個人情報保護条例の一部改正 議案第54号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正	議案第57号 柴田町国民健康保険税条例の一部改正 議案第58号 高額療養費貸付基金の設置及び管理に関する条例の一部改正 議案第59号 柴田町都市公園条例の一部改正 議案第60号 財産の取得（図書館整備用地） 議案第61号 令和3年度柴田町一般会計補正予算 <b>12ページ</b> 議案第62号 令和3年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算 議案第63号 令和3年度柴田町介護保険特別会計補正予算 議案第64号 令和3年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算 議案第65号 令和3年度柴田町水道事業会計補正予算 議案第66号 令和3年度町道富沢16号線道路改良工事（その2）請負契約 <b>13ページ</b> 議案第67号 令和3年度町道船岡土手内44号線橋梁補修工事（さくら歩道橋）請負契約 <b>13ページ</b>

一般質問

# 14人の議員が 町政を問う！

3月会議では、議員18人中14人が質問しました。

大坂 三男 議員 今後のまちづくりを問う P16

伊東 潤 議員 側溝の土砂撤去を P19

吉田 和夫 議員 3回目接種はスピード感を持って P17

- 安全・安心なまちづくりのために

佐久間光洋 議員 マイナンバーカードの普及促進を P19

吉田 清 議員 小中学生が利用する道路の安全は P17

- 災害用自動販売機の導入を
- スケートボードパークの導入を

白内恵美子 議員 学校などのトイレに生理用品を P19

- ヤングケアラーの実態調査を
- 保育士などの待遇改善は
- より積極的な水害対策を

石森 靖明 議員 本町の自治体 DX の進捗と展望は P17

- 町主催イベントの発展的な展開を
- 休校下における学びの状況は

平間 幸弘 議員 農業の担い手育成は P20

平間奈緒美 議員 フォトブースの進捗状況は P18

- 新学校給食センター建設に向けて

佐々木裕子 議員 さくらの里などの営業は P20

- 下水道使用料賦課漏れ徴収状況は

加藤 滋 議員 槻木保育所新駐車場の安全確保を P18

- 槻木駅東口の夕方時の渋滞対策を

秋本 好則 議員 みやぎ県南中核病院までの交通は P20

小田部峰之 議員 公園整備の方向性は P18

広沢 真 議員 民間開発に住民意向の反映を P21

## Q 今後のまちづくりを問う

A 高齢化や災害リスクに対応する

大坂 三男 議員



町民の足として活躍中

**問** 最近、本町では少子高齢化の影響などで空き家、空き地の増加やまちなかの空洞化が進む一方で、各地でミニ開発の点々が進んでいる。生活拠点の分散は災害対策の困難さも増す。現在、町では都市計画マスタープランと立地適正化計画を策定中だが、目指すべき都市像はどのような内容になるのか。

**答** コンパクトに集約した町内4つの都市市街地と農村部を結ぶネットワーク型の都市構造を構築し、災害リスクの少ない範囲に住民の居住を誘導するとともに、都市機能の集約化により生活サービスを効率的に提供できるようにする。

**問** 検討する具体的施策は。

**答** デマンドタクシーの拡充や運賃補助、老朽化した町営住宅の集約化と建て替え、都市計画道路新栄通線の延伸と沿線の面的整備、新図書館建設など。



### Q 3回目接種はスピード感を持って

A 少しでも追加接種を進める

吉田 和夫 議員



事前予約が必要です

**問** 接種を早める対策は。

**答** 3月からは2時間あたりの接種人数を12人増やし、144人体制で実施する。また、3月20日と27日の日曜日、21日の祝日の3日間で790人の接種が可能となるよう、みやぎ県南中核病院に医師の派遣を要請し、少しでも追加接種を進める。

**問** 小児（5歳から11歳）の接種体制は。

**答** 5歳以上の未就学児と小学1年生の接種については、町内2医療機関による個別接種として、小学2年生以上の接種については、小児専用の日を設け集団接種会場で行う。

**問** PCR検査センターの周知をもっと早く町民へ。

**答** 2月末に全戸配布チラシ、ウェブサイト接種第14報を活用し、情報提供を行った。



吉田

清 議員



### Q 小中学生が利用する道路の安全は

A 修繕計画を作成し早急に対応する

**問** 欄干のない橋から生徒が誤って水路に落ちた場合は重大事故となる。1日でも早い対応策が必要だと思うが本町の考えは。

**答** 安全点検を行い橋の老朽度や地元住民からの要望などを総合的に勘案し早急に対応する。

**問** 中学生は水路に沿った農道を自転車通勤している。万一水路に落ちた場合、長時間救出されない可能性がある。本町の考えは。

**答** 安全確保のため、生徒や保護者の方々に危険箇所を説明している。新年度に向けては危険箇所を回避して通学路を届出することができるよう準備をしている。

**問** 不測の事態が発生した場合の対処は。

**答** 学校の管理下における児童生徒の災害については、独立行政法人スポーツ振興センター法があるが判例も様々である。



早急な修繕を

### Q 本町の自治体 DX の進捗と展望は

A 今後、各種計画を策定し推進する

石森 靖明 議員



「まどうけ」もDX化のひとつ

政府はデジタル社会の実現に向けた基本方針などを示している。今後、単なるデジタル化ではなく、町民にとって利便性の高い仕組みの構築が求められる。

**問** 現段階での取組状況は。

**答**（仮称）柴田町DX推進計画など各種計画を策定する。また、4年度末までに行政手続きのオンライン化を進め、子育てや介護など27の行政手続きをパソコンやスマホからできるよう整備を行う予定。

**問** 町施設の予約や利用料の支払いをシステム化できないか。

**答** 予約やキャッシュレス決済などを今後進めるべく検討する。

**問** DX推進を加速的に進めるためには抜本的な業務の見直しも必要。全課横断的な組織となる「DX推進室」設置の検討を。

**答** 重要な課題だとは思いますが、まずは各課の情報化推進委員と共に基盤づくりを進めていく。

## Q フォトブースの進捗状況は

A バックパネルの製作に取り組む

平間奈緒美

議員



オリジナル婚姻届

**問** 令和元年度3月会議の一般質問において、庁舎内に桜をデザインしたフォトブースの設置を提案した。進捗状況は。

**答** 耐震改修工事で、町民ホール北側にUFCブロックを用いた珍しい耐震壁が設置された。このUFCブロックとロビータチアを桜色で統一した記念撮影にふさわしいフォトブースが確保できたので、今後、写真撮影用のバックパネルの製作に取り組んでいく。

**問** 新たな門出のお祝いに、婚姻届を出された方に結婚証明書などを交付しては。

**答** 婚姻届や出生届は公的な証明書になるので、無料での交付はできない。しかし、結婚記念証や出生記念証などの記念証については、町のオリジナル記念証を作成することは可能。今後デザインなどを検討し、必要な方に配布していく。

加藤

滋  
議員

## Q 槻木保育所新駐車場の安全確保を

A 当面はカーブミラーを設置し対応



**問** 購入した土地の活用方法は。

**答** 槻木体育館側は12台程度の幅広い駐車区画を、道路側は早番の職員用の駐車スペースとして使う予定である。

**問** 全部舗装するのか。小さな子どもが転んでケガをしないような配慮が必要では。

**答** 当面砕石舗装とし、今後保護者などの意見を聞き検討する。

**問** 新駐車場への車の出入りは。

**答** 南側と北側から入る保護者がいる。入り口は現状の5mで使用し、カーブミラーを設置し出入りする車を確認してもらおう。

**問** 南側から入る車は手前のブロック塀で出る車が見えない。バッテリーする危険性がかなりあると思う。問口12mを全て使う方が安全だと思うが。

**答** 問口を広げることでの出入りの危険を解消できると思うが、まずは現状で使用し保護者などの意見をいただき検討する。



出る車に気をつけて

## Q 公園整備の方向性は

A パークマネジメント方式を導入

小田部峰之

議員



今後の展開が楽しみな南浦公園

**問** ただ存在するだけの公園から価値を生む公園への転換は。

**答** いままで町で取組んできた整備手法は、「パークマネジメント」の考えに近い。まずは南浦公園を本町のモデルとし、多様化する住民ニーズに対応した、その地域ならではの公園となるよう取り組む。

**問** 南浦公園の再整備計画とは。

**答** 開設から40年以上経過している。本町で最初に取り組む「パークマネジメント」のモデル公園として、地域住民や子育て支援施設の方々などとワークショップを通じた公園整備計画をつくり上げる。

**問** 葛岡山公園を桜のイベントに活用しやすいよう整備すべき。

**答** 4年度に、ジョギング園路のゴムチップ舗装の打ち替え工事を計画。5年度以降には、斜面に設置してある木製遊具などの更新を計画している。

**Q** 側溝の土砂撤去を

**A** 良好な維持管理に努める

伊東 潤  
議員



イノシシの影響も?

**答** 町内では、ほとんどの行政区で自治会活動の一環として定期清掃日を定め、側溝の土砂上げ清掃などを実施している。おかげで、きれいな状態が保たれている。しかし、側溝断面が大きく、蓋が重い、土砂堆積物が多いなど、行政区での対応が難しい場合には、町が専門業者に委託し、側溝清掃を実施している。今後も住民の協力を得ながら良好な維持管理に努める。

**問** ハザードマップでは西船迫3丁目、4丁目地区は土石流・急傾斜地の崩壊特別警戒区域になっている。急傾斜地ではイノシシが餌を求めて土壌を荒らし、その影響で雨が降ると斜面の土砂が流され側溝に蓄積されており、近隣住民が大変困っている状況。当該地区の側溝の土砂撤去と今後の対策を伺う。

佐久間光洋  
議員



**Q** マイナンバーカードの普及促進を

**A** 普及率向上のために取り組んでいる



**問** マイナンバーカードの作成時に必要なものが一目で分かるホームページは作れないのか。  
**答** 情報政策担当のアドバイザーを受け、親しみやすく分かりやすい表現のページ作成を考えている。

**問** 医療情報、薬剤情報などを閲覧しながら処方が可能になる。  
**答** 交付金受取口座を登録すると全ての交付金などの受給が対象になるのか。  
**答** 交付金、非常事態に対する給付金のほかにも年金や児童手当、所得税の還付金など、幅広く給付金の支給事務に利用している。

**問** 健康保険証としての利用の環境が整うのはいつか。  
**答** 国では、令和5年3月末に全ての医療機関での導入を予定している。  
**問** 災害が長引いたときに、診察なしでも薬剤の処方ができるか。



利点がいっぱい  
マイナンバーカード

**Q** 学校などのトイレに生理用品を

**A** 全ての学校トイレに常備する

白内恵美子  
議員



さっそく常備された事例

**問** コロナ禍の中、経済的な理由で生理用品が買えない「生理の貧困」が大きな問題となっている。本町では、小中学校の保健室や公共施設窓口で手渡しているが、自由に使用できるようにすべきではないか。小中学校や公共施設のトイレに生理用品の早急な設置を提案する。  
**答** 生理用品もトイレットペーパーと同様に女子トイレに常備することが必要である。今後は、全ての学校トイレに生理用品を常備し、子どもたちがいつでも使用できるようにしていく。また、公共施設のトイレに設置することで自由に受け取れ、生理に伴う負担が軽減できる。保健センター、社会教育・体育施設1階のトイレと多目的トイレに、生理用品の入ったボックスの設置などを検討し、その脇にメッセージカードを添え、困っている方への配布につなげたい。

**Q** 農業の担い手育成は

**A** 関係機関と連携し支援する

平間 幸弘  
議員



葉坂地区のほ場整備  
工事現場

**問** 町内のほ場整備の進捗は。  
**答** 3年度で、中名生、下名生地区は63%。葉坂地区は92%。富上地区は3年5月に事業採択され4年度は測量設計を実施。そのほか、入間田地区、船迫地区と成田地区は調査事業に着手し事業採択に向け協議中。

**問** ほ場整備が進む中、担い手育成に対し町の考えは。  
**答** 農業者の高齢化や減少化が進む中、ほ場整備事業を行うことで、担い手への農地集積を図り、生産効率を高め、競争力のある農業の実現が可能になり、担い手や雇用の確保につながる。と考える。

農政課と県、関係機関で構成する「柴田町担い手育成総合支援協議会」では、認定農業者43経営体の経営管理改善支援に取り組む。パソコン簿記実習や農業経営基盤強化準備金制度への手続などを支援している。

佐々木裕子  
議員



**Q** さくらの里などの営業は

**A** 協議の上、営業は行わない



**問** 今年の桜満開時における「さくらの里」などの営業は。  
**答** 町と指定管理者の柴田町観光物産協会と協議した結果、営業しない。一方、国内のまん延防止等重点措置と県の緊急特別要請が解除されれば、営業する旨を実行委員会です了承を得ている。

**問** 庁舎から船岡城址公園まで、2本のルートに安全対策として誘導灯や照明灯など設置しては。  
**答** 一本目は横町通り（町道船岡西1号線）沿い、2本目は庁舎の南側白鳥神社正面へ抜ける町道船岡中央12号線沿い。横町通りは、令和4年度に町内の防犯灯3千基を最新LED灯にする計画で、当該地区も交換される。状態を確認し改めて検討。

**問** 本町通りから白鳥神社、しばたの郷土館、さくらの里、登城のコースは狭くて暗い。明るくできないか。  
**答** 現地を確認し、調査したい。



整備された誘導灯

**Q** みやぎ県南中核病院までの交通は

**A** タクシー運賃の助成を検討する

秋本 好則  
議員



町外への要望もあるが...

**問** これまでの経験により、中核病院までの交通について私案を提案する。A案は決められたルートでの運行と中核病院までの借り上げタクシーの併用。B案は福祉タクシーとして運行し、利用登録証を持つ利用者には初乗り運賃を町が負担する方式。  
**答** A案は新たなシステムで難しいが、B案は検討したい。

**問** 運賃助成の試算は約1千万円。運行可能なタクシーの台数も大事。町内業者の保有台数は。  
**答** 3社で約20台保有している。

**問** 先進地の三条市のタクシー台数は100台を超えている。デマンドの終点の8割は買い物や病院。定路線型と併用できないか。  
**答** 検討の可能性はある。

**問** デマンド交通を地域の足としてだけでなく、健康アップや経済力アップと捉えての検討は。  
**答** 交流や活性化へ活用の広がりが出てくれば良いと思う。

## Q 民間開発に住民意向の反映を

A 方法を検討する

広 沢

真 議員



設置が進むソーラーパネル

**問** 町内で住宅開発や再生可能エネルギー施設の開発が増えてきている。立ち消えにはなったが、直近で産業廃棄物の処理施設の開発計画も持ち上がった。民間の開発が住民の利益に反する場合、現状の仕組みで対応できるのか。

**答** 町の開発指導要綱では事業者による隣接地権者の同意書を求めているが、住民説明会などは義務付けていない。山林の開発については県から意見書の提出を求められるが、開発内容を確認したうえで提出している。

**問** 産廃施設の開発など住民の意向に反する場合、止められるか。

**答** 書類の提出などの法的要件が揃うと、町民の中から反対があっても止める手段がない。今後、規制をかける条例を制定していくことを考えざるを得ない。

ちょっと一息



## そもそもな疑問??

パート3

議会はいつ行われるの？

議会には、3月、6月、9月、12月に開かれる「定例会議」と必要に応じて開かれる「臨時会議」があります。

なお、令和3年度定例会議は延べ43日（特別委員会含む）、臨時会議は5日開催されました。

議会で何を話し合うの？

予算を定めることや決算を認定したり条例の制定・改廃、税金や使用料の徴収に関することなど多岐にわたり審議します。1年間でどのくらいの収入があるのか、どのような行政サービスを行うのか、税金が適正に使われているのかなどについて審議します。

なぜ9月に決算審査をやるの？

町の会計年度は4月1日から3月31日までですが、3月末までに執行した経費の支払いや収入金の徴収については、5月31日まで出納整理する期間が設けられています。このため、前年度の決算が確定するのは6月以降になり、審査については、9月の定例会議で行うこととなります。



議員って普段は何をしているの？ ご質問にお答えします。

- 調査研究：町の課題などについて調査研究し一般質問や議会活動を通し町に提言します。
- 要望対応：町民からの要望などに全てお応えできるわけではありませんが、町に伝え、行政サービスの向上に務めています。
- 視察研修：知識を深めるため、先進地域への視察や情報交換の交流活動をしています。





常任委員会レポート  
各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。

よりよい町を目指して

# 総務

## 迷惑空き地・空き家調査

町内の迷惑空き地などを現地調査

調査日  
令和4年1月24日、25日

### ■活動状況

- ・空き地・空き家対策については、現地に出向き、状況を調査。
- ・庁舎耐震補強事業については、主な耐震及び改修箇所を目視で確認。

### ■委員会の視点

- ・空き地・空き家対策については、国でも平成26年に「空家等対策の推進に関する特別措置法」を制定するなどして各種施策を打ち出している。町でも当該特別措置法を活用した対策を検討すること。

### ■調査内容

- ・迷惑空き地・空き家調査をする。
- ・庁舎・保健センター耐震補強等事業の概要と進捗状況を調査する。



# 文教厚生

## 通学路の安全点検

船迫小学校、柴田小学校の通学路を点検

調査日  
令和4年1月26日、27日

### ■活動状況

- ・児童の登校時間に合わせて通学路の安全点検を児童の視点から実施。その結果、安全対策の観点から船迫1号2号地下道については側溝のグレーチングのガタつきやカーブミラーの向きが悪く調整が必要だと思われる。柴田小学校区では、関根堀川沿いの幅員が狭く危険である。また、真中橋交差点では歩行者が手を上げても止まらない車がある。

### ■委員会の視点

- ・船迫・柴田小学校の通学路においては地下道の側溝、カーブミラーなど安全点検を行う。
- ・地域包括支援センターとの意見交換を継続する。
- ・地域学校協働活動推進員の活動を継続する。

### ■調査内容

- ・柴田町地域包括支援センター介護予防への取り組み状況
- ・地域学校協働活動推進員について
- ・通学路の安全点検を実施



# 産業建設

鷺沼排水工事の進捗状況は計画通りに進んでいるか

調査日  
令和4年2月7日、8日

### ■活動状況

- ・白石川への許容放流量を超えないようにするには鷺沼調整池完成が不可欠である。計画通りにスムーズに工事が進んでいるのか事業者から説明を受ける。
- ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画は町の将来像を決める視点のうえからも担当課だけではなく関係各課とも連携し住民に説明する。

### ■委員会の視点

- ・水害対策の目的達成のためにも大河原町との連携を密にし遅延なく工事を進めていくこと。
- ・マスタープラン及び立地適正化計画については住民の理解を得るために住民に説明すること。

### ■調査内容

- ・排水工事の管理状況
- ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の状況確認



調整池の建設予定地

# 「追跡」あれはどうなった？

テーマ：住民票コンビニ交付事業

常任委員会での調査事項や、議員が一般質問で行う提言が町にどう反映されているかを、『追跡』というテーマで取り上げます。

## システム変更までの経緯

令和2年度9月会議の一般質問で取り上げられました。

住民の利便性が向上し、来庁の必要がなくなり、新型コロナウイルスの感染対策にも有効だと考えられ、システムの改修に着手してきました。

令和4年1月からシステムの利用が開始されました。

## コンビニ交付とは？

マイナンバーカード（個人番号カード）を利用して、全国のコンビニエンスストアなどに設置されているマルチコピー機（キオスク端末）から、住民票の写しなどの各種証明書が取得できるサービスです。役場に来庁することなく、午前6時30分から午後11時まで利用できます。

マルチコピー機で発行される証明書にも、偽造・改ざん防止対策が施されています。また証明書の交付後は、機械内のデータは自動で消去されるため、安心して利用できます。

## 証明書の取得方法



## 検証

1月からコンビニ交付がスタートし、毎月の交付実績は増加傾向にあります。今後は、マイナンバーカードの普及とともに住民への情報提供の周知徹底が期待されています。

## 実績

### 証明書発行実績

1月	153件
2月	255件
3月	377件

### 取得できる証明書及び料金 (コンビニ) (役場)

・住民票の写し	250円	350円
・印鑑登録証明書	250円	350円
・戸籍謄・抄本	350円	450円
・戸籍附票・抄本	250円	350円
・課税・非課税証明書	250円	350円
※コンビニで取得すると安くなります!!		

## サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します



### 槻木ダンベル

平成19年4月に結成しました。みんなで気軽に楽しくできる健康づくりを目指して、下町集会所で活動しています。

現在のメンバーは8名(ピーク時には20名)で、女性同士で少し年齢が高い方になりますが、月に2~3回元気に活動しています。今は、コロナ禍で思うように活動ができませんが、100歳体操、ストレッチ、脳トレ、レクダンス、ダンベルなどを1時間半行っています。無理することなく運動不足解消につながるように頑張っています。ここにきて皆さんの顔を見るだけでも、ちょっと話をするだけでもホッとしています。

いのうえ やすこ  
井上 康子さん(槻木下町)

みなさんとお会いすることや、リズム体操が楽しみです。

おおつき れいこ  
大槻 玲子さん(槻木駅西)

リズムダンスが楽しみです、なかなか覚えられません。転倒予防の運動になり良いと思います。

うじいさ ひでこ  
氏家 秀子さん(槻木下町)

みなさんと会ってお話することが一番の楽しみです。運動しながら介護予防につなげたいと思います。

発行 宮城県柴田町議会 編集 柴田町議会広報常任委員会 宮城県柴田郡柴田町船岡中央三丁目3番45号

### 編集を終えて

新型コロナウイルス感染症が、世界中で爆発的な広がりを見せて、「しばた桜まつり」も3年連続で中止になりました。大勢の観光客で賑わうこのお祭りが来年こそ開催できることを願わずにはいられません。

一方で地震や地球温暖化による異常気象などの災害も相次ぎ、世界では戦争で苦しむ多くの人々のことも忘れるわけにはいきません。一日でも早く、平和で平穏な日常生活が戻るように願うばかりです。

### 議会広報常任委員会

委員長	加藤 滋
副委員長	平間 幸弘
委員	石森 靖明
委員	伊東 潤
委員	吉田 清
委員	小田部 峰之
委員	平間 奈緒美

### 船岡保育所の年長さん



近くの公園まで  
みんなでお散歩

お詫びと訂正 令和4年2月1日こにちはしばた議会です第175号の4ページ、1月会議の見出しに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
誤)住民税非課税世帯等への臨時と区別給付を決定 正)住民税非課税世帯等への臨時特別給付を決定

## 6月会議の予定

6月会議は **6月6日**(月)  
午前9時30分開会予定

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程は流動的です。  
詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

## 議会からの情報発信

柴田町議会活動を発信しています。ぜひご覧ください。



このしばた議会だより 176号は、約16,550部作成しています。1部当たりの経費は約55.7円です。